

会長挨拶

日本小児歯科学会関東地方会
第18代会長 早川 龍



平素より関東地方会の会務にご理解、ご協力を賜り深謝申し上げます。

さて関東地方会の執行にあたりましては、今年度で2期目を迎えました。この2年間は、北日本地方会と合同の大会を開催、また昨年度文京シビックホールにて行われました34回大会では900人を超える皆様にご参加を賜りました。本当にありがとうございました。

今年度は日本小児歯科学会大会がWebにて開催、6地方会大会はすべてが開催中止となりました。新型コロナウイルス感染症のために世界中が未曾有で、先の見えない状態を強いられております。関東地方会では大会中止に伴って、大会時に行われます総会も開催されておられません。総会時に皆様に説明申し上げ、ご賛同をいただかなければいけない事項につきましても、棚上げ状態になっております。今回の会報ではその内容につきまして記載させていただきました。この内容を持ちまして皆様にはご了解を賜りたいと考えております。なお記載の総会内容につきましては、関東9大学の主任教授の先生方にすでにご了解をいただいておりますことを付記させていただきます。

さらに今年度は通常ですと、東京小児科医会と共同開催にて公開講座を予定しておりましたが開催は延期となりました。

現在までに関東地方会が行っておりますコロナ対策としましては、一般の方向けに当会ホームページ(www.jspd-kanto.jp)上に子どもたちへの生活上のお願いをイラストとともに掲載、また1歳6か月児健診、3歳児健診が一時行われなかったため、そのポイントについても掲載し、どなたでもご利用可能なものとなっております。皆様におかれましては、どうか有効にご利用いただければと考えております。また会員の先生方向けには2021年2月から3月にかけて、関東9大学の先生方のご協力を賜り、リモートによるセミナーを開催させていただきます。なお、このような情報につきましては学会メールマガジンにて配信を行っておりますので、登録がお済ではない方はぜひ gakkai3@kokuhoken.or.jp まで登録をお願いいたします。

さて、このような環境下において関東地方会運営をどのように行うのか熟慮しております。幹事会はWeb会議で行い、また令和3年度の大会に向けて準備を進めているところです。さらに今年度中には関東地方会ホームページが全面更新できるよう準備を行っております。専門医の検索に関しましては、一般利用者の皆様が医院を見つけやすくするために、関東地方会ホームページでは独自に都県単位、地区別に配列した名簿の掲載を行う予定です。一般の方向けには、公開講座や予防、歯並び、口腔機能など項目別にわかりやすいコラムの掲載や、また本会ホームページの解説にリンクできるように改変をいたします。大会関係のページ

につきましては、今までと全く異なる見やすい構成に変更予定です。スマートフォンにも対応可能とするために、専門家による改変が行われているところです。更新に関しましては多少なり費用が掛かりますが、今後のランニングコストが大幅に削減されるようなホームページ改変を予定しております。

このように関東地方会では、歯科医療者とともに一般の生活者に向けても、正確な情報をできるだけ早く発信を続けていく所存です。会員の皆様におかれましては今まで以上に、子どもたちのために惜しみのないご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2021年2月吉日

第35回日本小児歯科学会関東地方会大会中止と今後に向けて

第35回大会大会長 田中 晃伸

2020年10月25日に開催を予定しておりました第35回大会は、コロナ禍の影響により中止となりました。

自粛規制が高まった5月の段階で各地方会はすべて中止の決定となりましたが、実は地方会開催準備はすでに約2年前頃より開始しております。

その開催準備に関しましては、全国大会の場合は大会長と主幹大学決定後に場所等が決定されますが、地方会の場合はまず開催候補地(県)が決定された後に大会長が決定されます。その違いに関しては後に述べます。

そのために2年前の早期からの会場の確保や準備委員会の立ち上げを行い、承認を得る1年前の大会・総会においては、ほぼ8割方が決定されている状況であります。

もちろん、全国大会のような専門のコンベンションに依頼するような費用もなく、準備委員会は開業や勤務の合間に企画・準備・運営を行います。全員一丸となって行う完全な手造りの大会であります。

特に本年は20年ぶりの茨城県での開催であったために、地域の先生方のご尽力により開催が可能となっております。さらには企画的にも充実しており、他の地方会からも多くの先生方が参加表明をしていただいております。

中止に関しては、このような状況の中では致し方ないことではありますが、関東の会員の皆様とお会いすることが叶わず大変残念であります。

さて、先に述べた全国大会と地方会大会における相違はいわゆる地方会の独自性であり、その目的は単なる学会会員のためだけではなく、その地域の小児歯科医療に関わる非会員や医療従事者に対し小児歯科をアピールする媒体でもあります。

地方会の開催にはそのような意味があり、さらには全国大会では不可能な企画も小規模ゆえに可能となり得ます。

今後、会員の皆様にとって魅力的な企画を再考させていただき、また茨城県での開催を目指すことをお許しいただければ幸いです。

日本小児歯科学会関東地方会 令和2年度総会について

I. 議案

－令和元年度 事業の承認

(令和元年度：2019年4月1日～2020年3月31日)

- 幹事会開催
2019年4月17日, 6月5日, 9月4日,
11月13日, 2020年1月15日(計5回開催)
- 第34回地方会大会および令和元年度総会開催
令和元年9月16日(東京都文京区 シビック
ホール)
- モニター会議開催
令和元年9月16日(東京都文京区 シビック
ホール)
- 関東9歯科大学小児歯科学講座・分野との懇談
会開催
令和2年2月17日(TKPスター貸会議室四谷)
- 各種委員会開催
- 公益社団法人日本小児歯科学会 理事会出席
(理事会) 第244回 令和元年6月9日(札幌)
第245回 令和元年9月1日(東京)
第246回 令和元年12月1日(東京)
第247回 令和2年3月1日(横浜)
- こどもの健康週間2019パンフレット発行
(令和元年10月)
- 第66回日本小児保健協会学術集会への参加
(令和元年6月20~22日)
- 会報第33号発行(平成31年3月25日)
会計決算日の変更により今年度の事業に変更

－ 令和元年度 会計決算 承認および監査報告

令和元年度日本小児歯科学会関東地方会・会計決算報告

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

科目		決算額	備考
I 収入の部	会費収入	入会金 0 会費収入 0 賛助会費収入 0	過年度会費, 本年度会費
	事業収入	大会収入 7,799,000 広告収入 0	第34回地方会大会収入合計(前年度振替55万円を含む) 雑誌, ホームページ, ニュースレター等の広告 ※地方会大会のプログラム等の広告は大会収入
	寄付金収入	寄付金収入 3,119,923	本会会計からの補助金等
	雑収入	受取利息 0 雑収入 0	
	当期収入合計 (A)	10,918,923	
II 支出の部	事業費	会誌刊行費 562,124 大会補助金 350,000 大会事業費 6,197,678 320,000 654,900	会誌第33号発行 第35回地方会大会への補助金 第34回地方会大会支出合計(振込手数料440円を含む) 第35回大会貸し切りバス代 第36回大会会場費
		関連団体年会費 0 表彰費 0 什器備品減価償却額 0	
	管理費	各種委員会費 0 本部会議費 566,338 事務費 6,754 ホームページ運用費 193,860 税理士手数料等 0	委員会関係の支出 ※セミナー, シンポジウムを含む 役員会開催費・出張費・慶弔費等 印刷費・通信費・消耗品・雑費等
	特別支出	寄付金支出 2,067,269	
	予備費	予備費 0	
	当期支出合計 (B)	10,918,923	
	当期収支差額 (A) - (B)	0	

監査報告

事業及び関係書類、帳簿など精査の結果、正確であることを証します。

令和2年9月22日

監事 田中 晃伸

監事 田中 英一

－令和2年度 事業計画案 承認

令和2年度 事業計画案

(令和2年度：2020年4月1日～2021年3月31日)

- 幹事会および4役会の開催
- 公益社団法人日本小児歯科学会関連事業への協力
- 日本小児歯科学会第35回関東地方会大会・令和2年度総会の開催
- 関東9大学小児歯科学講座・分野との懇談会の開催
- モニター会議の開催
- 会報（第34号）の発行
- こどもの健康週間事業への参画
- 関東地方会ホームページの運用
- 小児科との連携・協働
- 各地方会および他学会との交流
- 日本小児歯科学会第36回関東地方会大会・2021年度総会の準備
- 男女共同参画ならびに地区小児歯科標榜医への啓発
- ジョイント4への参画
(公益社団法人日本小児歯科学会関東地方会、口腔衛生関東地方研究会、一般社団法人日本障害者歯科学会、日本歯科衛生学会)
- 委員会の開催
(ジョイント4委員会、歯科衛生士委員会、モニター委員会、学術委員会、学会発表審査委員会、広報委員会)
- その他、目的を達成するための活動

－令和2年度 予算案 承認

令和2年度日本小児歯科学会関東地方会・予算案

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

科目		予算額	備考	
I 収入 の 部	会費収入	入会金	0	
		会費収入	0	
		賛助会費収入	0	
	事業収入	大会収入	5,300,000	第35回関東地方会大会収入合計
		広告収入	0	雑誌、ホームページ、ニュースレター等の広告
	寄付金収入	寄付金収入	3,000,000	本会会計からの補助金
	雑収入	受取利息	0	
		雑収入	0	
	当期収入合計 (A)		8,300,000	

Ⅱ 支 出 の 部	事業費	会誌刊行費	650,000	会誌・ニュースレター等 第36回地方会大会への補助金 第35回地方会大会支出合計
		大会補助金	350,000	
		大会事業費	5,300,000	
		関連団体年会費	0	
		表彰費	0	
什器備品減価償却額		0		
管理費	各種委員会費 幹事会議費 事務費 ホームページ運用費 税理士手数料等	310,000	委員会関係の支出（セミナー、シンポジウム含む） 役員会開催費・出張費・慶弔費等 印刷費・通信費・消耗品・雑費等	
		400,000		
		35,000		
		210,000		
		0		
特別支出	寄付金支出	0		
予備費	予備費	45,000		
当期支出合計（B）			7,300,000	

会員動向 上段：2020年9月15日現在 下段：2019年12月27日現在（名）

	正会員	準会員	名誉会員	会員数合計	専門医 指導医	専門医 (指導医を含む)	認定医	認定歯科 衛生士
茨城県	77	11	0	88	2	13	2	0
	75	9	0	84	2	14	2	0
栃木県	43	1	0	44	0	4	0	1
	45	1	0	46	0	4	0	1
群馬県	39	2	0	41	0	7	0	0
	40	2	0	42	0	7	0	0
埼玉県	242	21	0	263	8	55	3	5
	236	20	0	256	7	55	3	5
千葉県	224	10	5	239	17	56	1	10
	230	16	5	251	17	57	1	10
東京都	816	73	7	896	41	203	20	7
	813	71	7	891	39	200	23	7
神奈川県	311	42	2	355	19	85	6	6
	315	37	2	354	20	82	7	6
山梨県	20	2	0	22	0	0	0	0
	25	2	0	27	0	0	0	0
合計	1,772	162	14	1,948	87	423	32	29
	1,779	158	14	1,951	85	419	36	29
全国	4,514	418	36	4,968	237	1,173	84	132
	4,528	426	36	4,990	136	1,169	88	136

令和2～3年度関東地方会役員の承認

会 長	早川 龍		吉中 律	熊澤 海道
副会長	浜野 美幸	高橋 康男	権 暁成	関 龍彦
幹事長	小方 清和		保田 将史	山崎 優
会 計	伊田 博		島津 貴咲	長弘 茂樹
幹 事	藤岡 万里	岩下 智	監 事 田中 英一	田中 晃伸
	中村佐和子	巢瀬 賢一	顧 問 木村 興雄	吉田 昊哲
	高野 博子	諸星 孝夫		井上美津子
	谷 博司	関口 五郎		井上 雄温
	富永 真澄	草間 里織		丸山進一郎

－次期大会（第36回大会）開催案承認

公益社団法人日本小児歯科学会 第36回関東地方会 令和3年度総会

大会日程：令和3年10月17日（日）

大会会場：ウェスタ川越

大会長：巢瀬 賢一

準備委員長：吉中 律

日本小児歯科学会 第36回関東地方会 大会・総会開催のご案内

大会メインテーマ：どうする小児歯科～患児を取り巻く多様性への対応を考える～

日 時：令和3年10月17日（日）
場 所：ウェスタ川越（埼玉県川越市）
大 会 長：巢瀬 賢一
準備委員長：吉中 律

大会長挨拶

令和3年度の日本小児歯科学会関東地方会大会は、7年ぶりに埼玉県で開催させていただくことになりました。会場は小江戸川越、テーマは「どうする小児歯科～患児を取り巻く多様性への対応を考える～」に設定して企画いたしました。近年、急速な少子化、核家族化など社会の子どもに対する関わりの著しい変化を受けて、私たち小児歯科医も周辺環境の価値観や生活様式の多様化を経験しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響は、不要不急の外出や病院等への定期検診を控えるなど従来の生活習慣を変え、私たち小児歯科診療室も診療室内の環境を考慮した患者さんの調整やスタッフの配置、より頻回の消毒や換気など診療体制も大きく変化しました。このような多様化や環境の変化に対して、従来のスタイルをどう対応させるか、何を加えるかなど、小児歯科に関わるすべての皆様と考えてみたいと思います。

この大会は小児歯科を専門とする医療従事者のみに関わらず、「子どもたちのために」と矜持を持って日々切磋琢磨されているすべての歯科医師・歯科衛生士の皆様に、すぐに臨床応用できる情報を準備しております。

昨年開催予定であった沖縄の全国大会は誌上開催となり、取手で開催予定であった第35回関東地方会大会も新型コロナウイルスの影響を受け、残念ながら中止を余儀なくされました。いまだ収束の様子は伺えませんが、収束を念じながら準備を進めております。当日は、関東の三大祭りといわれる川越祭りです。縁あって集まった皆様と活気ある大会にしたいと思います。市民公開講座は、川越市出身 速水けんたろうお兄さんがお越しくださいます。お子様たちもお誘いいただき、みんなで楽しい会に盛り上げていただきたいと思います。

大 会 長 巢瀬 賢一

委員会報告

ジョイント4委員会

委員長：藤岡万里

委員：草間里織，熊澤海道，関 龍彦，富永真澄

2001年より開催されてきました「ジョイント4」は、テーマも改めて「乳・幼児の健診について」を取り上げ、11月に開催を予定しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、誠に残念ではございますが、やむを得ず中止といたしました。

まだコロナ禍のなか、先が見えない状況ではありますが、何とか収束の目途がたつならば、内容を充実させ、再度開催を検討する予定です。会員の皆様とはその時に笑顔でお目にかかりたいと思っておりますので、それまではどうぞご愛顧くださいますようお願いいたします。

何度も記しておりますが…「ジョイント4」は臨床経験の長さの有無に関係なく、多職種協調・協働を目的として、未来ある大切な子どもたちのために！という思いで、公益社団法人日本小児歯科学会関東地方会、口腔衛生関東地方研究会、一般社団法人日本障害者歯科学会、日本歯科衛生学会の4学会が連携、協力して開催しているものです。ぜひ今後とも、多くの方々に、参加していただきたいと考えております。

モニター委員会

委員長：岩下 智

委員：諸星孝夫，谷 博司，関 龍彦，山崎 優

モニター委員会は関東地方会の会員の皆様から、広く様々な視点でご意見を伺うことを目的に、会員と幹事会を繋ぐ役割を担っております。モニターの皆様には、モニター会議で会の運営やあり方などについて、開業医、大学勤務医、歯科衛生士の立場から参考となるご意見をいただき、地方会や本会運営に役立らせていただいております。

令和2年度のモニター会議は地方会大会の中止に伴い、オンラインで行いました。モニターの方々からは以下のようなご意見を多数いただきました。

- ・今後地方会大会も会場参加とオンラインのハイブリッドで行ってもよいのではないか。
- ・学校で歯みがきをしていないため、汚れている子が増加し、重症化が心配であり、感染予防のためにも啓発してほしい。
- ・親の状況によって、子どもの口腔内への関心が薄れている。
- ・マスク下での口呼吸の影響が心配である。
- ・大学病院では、患者数は回復してきたが、全身麻酔による処置が制限されている。
- ・障害児の中には、休校に伴い生活のリズムが乱れ、悪い影響が見られる子もいる。
- ・環境が変化してメンタル面で不安定さが見られる子も多い。
- ・今後の学会で他職種参加のプログラムを希望している。
- ・地方会から出された啓発ポスターがよかった。

モニターの先生は、専門医申請時の「社会への貢献」の単位に該当します。今後もモニターの交代をスムーズに行ううえで、各県での推薦をいただけるようお願いいたします。

学術委員会

委員長：伊田 博

委員：関口五郎，吉中 律，熊澤海道，権 暁成，
島津貴咲

本年度はCOVID-19感染拡大の影響から、第35回関東地方会大会や関連する学術大会およびセミナーが中止となり、委員会活動ができなくなり申し訳ございませんでした。

Web開催のあった関連学術大会の参加と今後の活動について報告いたします。

1. 第67回日本小児保健協会学術集会への参加(Web開催)

大会テーマ『妊娠・出産から思春期まで切れ目のない子育て支援』

2020年11月4日（水）～11月6日（金）の日程でWeb開催されました。

2. 関東地方会 Web セミナーの開催

周知のように、会員の皆様が大会への参加ができない残念な状況のことから、関東9大学講座の若手の先生方にご協力をいただきWebセミナーを企画し、下記の日程でWebセミナーを開催していただきます。

- | | | |
|------|------------|---------------------------------|
| 2/14 | 9:00～9:40 | 日本大学歯学部, 鶴見大学歯学部 |
| 3/14 | 9:00～10:00 | 日本大学松戸歯学部, 東京歯科大学, 明海大学 |
| 3/28 | 9:00～10:20 | 日本歯科大学, 昭和大学, 東京医科歯科大学, 神奈川歯科大学 |

今後の活動について

1. 地方会大会における学術的な企画運営に関わる
 - ・第36回関東地方会大会における企画の協力
 - ・Webセミナーの企画（COVID-19感染拡大の影響をみて検討）
2. 子どもたちの健やかな育ちを考える学会・団体との学術的な交流を図る
 - ・日本小児保健協会委員会参加
 - ・東京小児科医会との共催事業としての『市民公開セミナー』の企画

学術委員会では、これまで行ってきた事業の継続的な展開とCOVID-19感染拡大の影響を考慮しながら、関東地方会大会企画での学術的な協力および子どもたちの健やかな育ちを考える学会・団体と幅広く学術的な交流を図っていきたいと思います。

歯科衛生士委員会

委員長：中村佐和子

委員：藤岡万里, 草間里織, 権 暁成, 保田将史, 島津貴咲

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により関東地方会大会が中止となり、それに伴い認定

歯科衛生士研修セミナーの開催もできませんでした。

コロナ禍による情勢の変化は日常の診療体制も大きく変え、対応に追われる毎日が続いております。さらに生活様式、子どもたちの生活習慣、親子のかかわり方などの変化は、私たち小児歯科に携わる医療従事者にとっても新たな目を持ち、子どもたちへの対応を考えていくことが必要になっていると感じております。

今、来年度の大会に向けて歯科衛生士委員会では、コロナ禍における生活様式の変化のみならず、近年の多様化などにも対応できるよう、「気づく視点」について着目したいと考えております。講演は、経験の積まれた方、浅い方にもわかりやすい内容で、臨床の現場で私たちが取り組むべきその新たな目と対応を考えて参りたいと思い、委員会にて準備を進めております。

学会発表審査委員会

委員長：高橋康男

委員：田中英一, 高野博子, 田中晃伸, 早川 龍, 浜野美幸, 巢瀬賢一, 藤岡万里, 小方清和

今年度、COVID-19感染拡大の影響のため第35回関東地方会大会は中止となりました。本委員会の主たる業務である地方会大会発表演題に対する確認や評価はできませんでした。

本委員会では発表者の演題登録後、申し込まれた演題内容が医学的、倫理的および社会的に問題ないかの確認を行っております。その際、内容の修正をお願いすることもあります。また、大会発表後の事後抄録もご依頼しております。

近年、研究活動を行うにあたり、倫理審査が厳しくなっており、特にヒトを対象とした研究に関しては必ず手続きが必要となります。地方会大会発表においても、研究を開始される前からそれぞれの所属機関もしくは小児歯科学会での倫理委員会の承認、症例報告では同意書の取得が必須となります。さらに、発表時にはCOI開示の記載も必要となります。この手順については関東地方会ホームページを通じてお知らせいたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

加えて本委員会は、関東地方会大会時に行われる

専門医・認定医資格更新ケースプレゼンテーションの審査の場として携わっております。速やかな審査遂行のため、発表形式や記載方法は規定に則った作成を切にお願いいたします。

このように、本委員会の業務が会員の皆さまご自身に関わる事項であることを考えるとその責任の重大さを感じてなりません。

広報委員会

委員長：巢瀬賢一

委員：伊田 博，保田将史，山崎 優，長弘茂樹

今年度行った活動内容は下記の通りです。

1. 広報誌の発行：毎年、年度末に発行
2. ホームページ運用：関東地方会の活動情報について更新，リニューアルに向け作業中
3. こどもの健康週間事業関連：こどもの健康週間 2020 パンフレット発行
4. ホームページに1歳6か月，3歳児歯科健診に関する資料掲載
5. ホームページにCOVID-19感染予防に関する啓発ポスター掲載

今後も新たな課題や提言がありましたら柔軟に対応し会員の皆様に周知したいと思います。

関東9大学小児歯科学講座と関東地方会幹事会との懇談会開催

令和3年1月18日(月)、「令和2年度 関東9大学小児歯科学講座と関東地方会幹事会との懇談会」が新型コロナウイルス感染予防から、初めてZoomによるオンラインで開催されました。

懇談会は今回で21回目を迎え、大学からは以下の先生方にご出席いただき、幹事会からも幹事23名、監事2名が参加しました。

出席者(50音順)：朝田芳信教授(鶴見大学)，岩本 勉教授(東京医科歯科大学)，苅部洋行教授(日本歯科大学)，木本茂成教授(神奈川歯科大学)，清水武彦教授(日本大学松戸歯学部)，白川哲夫教授(日本大学)，新谷誠康教授(東京歯科大学)，船津敬弘教授(昭和大学)，星野倫範教授(明海大学)。

小方清和幹事長の司会のもと高橋康男副会長の開会の挨拶に続き、早川 龍会長による会長挨拶が行われました。

「公益社団法人日本小児歯科学会の動き」として、昨年5月に東京医科歯科大学の教授に就任された岩本 勉先生からご挨拶をいただきました。第60回日本小児歯科学会大会について、大会長の白川教授より第59回大会はすべてオンラインでの開催が決定したが、第60回大会は2022年5月19、20日、幕張メッセにて通常通り行う予定で準備しており、特別講演はカルフォルニア大学の清野先生、UCLA大

学のRamos-Gomez先生、北海道大学大学院解剖学分野の渡辺先生へ依頼を考えていることが報告されました。次に新谷教授から新専門医制度について報告があり、新専門医制度が今年度から行う予定だったが、来年度から行う予定になったこと。詳細は後日ホームページに掲載するので確認していただきたいとのことでした。また、木本教授から小児の口腔機能発達不全に関する市民公開講座が小児歯科学会ホームページから視聴可能なことが報告されました。

「関東地方会の動き」については、小方清和幹事長より関東地方会会員動向、令和2年度事業概況報告および令和3年度事業計画案についての報告がありました。幹事会からは今年度から幹事会へ新たに島津貴咲先生と長弘茂樹先生が加わったこと。事業概況報告では幹事会がすべてオンライン開催であったこと。第35回関東地方会および令和2年度総会が中止であったこと。関東地方会のホームページが運用されたこと。令和3年2、3月に関東地方会主催オンラインセミナー開催予定などが報告され、令和3年度事業計画では令和2年度総会が中止だったため、会報が例年より早く発行される予定との報告がありました。各委員会の活動については、ジョイント4委員会、学術委員会、モニター委員会、歯科衛生士委員会および広報委員会の各担当幹事より報

告がありました。第35回関東地方会大会に関して田中晃伸大会長より残念ながら中止であったことが報告されました。第36回関東地方会大会の準備状況について、巢瀬賢一大会長と吉中 律準備委員長より報告がありました。開催日は令和3年10月17日(日)、会場は埼玉県川越市のウェスタ川越、テーマは『どうする小児歯科～患児を取り巻く多様性への対応を考える～』。通常通りの学会開催で準備しているとのことでした。

「各講座・分野からのご意見・ご要望」に関して、鶴見大学の朝田芳信教授からは、病院は昨年4月に患者さんを制限したが今は7割程度で運営されていること。地方会へはコロナ禍から学ぶ小児歯科の未来をどう考えるか国民へ提言してほしいとのご要望がありました。東京医科歯科大学の岩本 勉教授からは、病院は医科がコロナ患者を受け入れていたことで4月の緊急事態宣言以降、病院が一時閉院していたこと。現在は例年と比べ6割程度の患者さんが来ていること、また、人との距離をとる教育は子どもにとって精神発達に影響を及ぼす可能性がある。今後は人との心の繋がりを大切にしたいとのご意見がありました。日本歯科大学の荻部洋行教授からは、大学は5月以降Web授業を行ったこと。前期は実習もWebで行い、後期からは対面での実習を行ったが、想像以上に前期のWeb実習の効果があつたこと。地方会のオンラインセミナーや第36、37回の関東地方会大会に協力したいとご発言がありました。神奈川歯科大学の本本茂成教授からは、大学は臨床実習が6月までストップし、7月から通常通り行われたこと。授業はオンラインと希望者には対面で行ったこと。基礎実習は実習室を2部屋使用し通常通り行ったとのことでした。地方会へは学会発表に関して本大会と同様に研究倫理を審査するよう要望がありました。日本大学松戸歯学部の清水武彦教授からは、大学は授業も実習も対面を重視してい

ること。また、医療事故調査制度の研修会がWebで開催され、日本歯科医師会のホームページで参加を募っているとの紹介がありました。日本大学の白川哲夫教授からは、病院は昨年4月から2か月間は急患のみ対応したこと。基礎実習は一部内容を削除したがほぼ計画通り行えたこと。第60回記念大会の準備が若干遅れていたが、関東地方会の先生にも委員を引き受けていただきながら今年1月から本格的に準備を進めており、引き続きご協力をお願いしたいとのことでした。東京歯科大学の新谷誠康教授からは、市川の病院はコロナ病床数がひっ迫していること。学生教育は授業がWebと対面を半々で行ったこと。また、アジア小児歯科学会が2020年6月に韓国で開催予定だったが中止となり、2022年韓国、2024年タイで開催予定。情報が入り次第知らせたいとのことでした。また、慶應義塾大学と2023年を目途に法人合併予定との報告がありました。昭和大学の船津敬弘教授からは、病院は4、5月急患対応のみで6月から再開したこと。学生教育は4年生の講義はWeb、6年生の講義はWebと対面が半分行ったこと。実習は学生を半分ずつに分けて行ったこと。学会は対面でお会いしたいとの要望がありました。明海大学の星野倫範教授からは、病院は4、5月急患のみ対応で6月から再開したこと。地域の歯科医師会からコロナ感染した患者さんを救急対応した事例があつたこと。学生指導に関して5、6年生は対面授業。1～4年生はWebと対面を混ぜて授業したこと。基礎実習は3部屋使用して行ったこと。関東地方会のオンラインセミナーではCOVID-19の遺伝子解析の話をする予定との報告がありました。

以上のようなご意見・ご要望に対し早川会長からは、関東9歯科大学へセミナー開催協力に関し感謝しますとの発言がありました。最後に浜野美幸副会長の閉会の挨拶で終了となりました。

各地方会大会開催案内

第 39 回北日本地方会大会および総会

日 時：令和 3 年 10 月 10 日（日）
会 場：岩手県教育会館
大会長：松本弘紀（盛岡市）
準備委員長：村井雄司（盛岡市）

学会テーマ：「多様化する成育医療において小児歯
科のできること」

（講演者、講演内容等）

教育講演：「障害児の歯科治療（仮）」
船津敬弘先生（昭和大学）
「在宅歯科診療について（仮）」
佐藤秀夫先生（鹿児島大学）

その他：

ポスター、口頭発表、ランチョンセミナー、商業
展示、予定

大会事務局：歯の松本医院内
〒020-0824 岩手県盛岡市東安庭 1-23-62
TEL：019-625-5772

第 40 回日本小児歯科学会中部地方会 記念大会および総会

日 時：令和 3 年 10 月 24 日（日）
会 場：名古屋コンベンションホール 3F
主 催：名古屋臨床小児歯科研究会
大会長：鬼頭秀明（瑞穂小児歯科診療所）

大会テーマ「出生から子どもたちの口腔育成を考
える」

大会内容（演題未定）：

- 1) 特別講演：
杉浦真弓先生（名古屋市立大学医学部産科婦人
科教授）
- 2) 午後講演：
講演 I 石谷徳人先生（鹿児島県開業、鹿児島
大学歯学部臨床教授）

講演 II 石田 瞭先生（東京歯科大学口腔健康
科学講座リハビリテーション研究室教
授）

講演 III 土岐志麻先生（全国小児歯科開業医会
会長）

講演 IV 浜野美幸先生（東京都開業）

3) ランチョンセミナー：（株）松風（予定）

4) ポスター発表

（1）一般演題発表

（2）専門医・認定医・認定歯科衛生士更新ケ
スプレゼンテーション

5) 総会

6) 商業展示

7) 学会懇親会 会場：名古屋コンベンションホ
ール内

令和 3 年 10 月 23 日（土）（予定）

大会事務局：第 40 回 日本小児歯科学会中部地方
会記念大会事務局

〒467-0806

愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 4 丁目 39-2

瑞穂小児歯科診療所内

TEL：052-853-1182 FAX：052-853-4547

e-mail：mizuho-pd@woody.ocn.ne.jp

第 40 回日本小児歯科学会近畿地方会 大会および総会

日 時：令和 3 年 11 月 7 日（日）
会 場：京都リサーチパーク（WEB 開催への変更
の可能性あり）

大会長：仲岡佳彦

準備委員長：池本博之

学会テーマ：「機能・今日・明日 子どもたちの未
来への健康を目指して」

（講演者、講演内容等は未定）

大会事務局：日本小児歯科学会近畿地方会第 40 回
大会事務局

なかおか小児歯科クリニック内
〒617-0824
京都府長岡京市天神5丁目16-1
TEL: 075-951-0100 FAX: 075-951-4810
E-mail: pedo40chihoukai@gmail.com

〒750-0012 下関市観音崎11-8
TEL: 083-234-8181

**第40回日本小児歯科学会中四国地方会
大会および総会**

日時: 令和3年11月3日(祝)
役員会: 11月2日(火)16時~(仮)
懇親会: 11月2日(火)18時30分~(仮)
会場: 海峡メッセ下関

(下関市豊前田町三丁目3-1)

大会長: 大野秀夫(おおの小児矯正歯科)
準備委員長: 鈴木淳司(すずき歯科小児歯科)

大会テーマ「Medical Care と Health Care
— Public Health の考え方を小児歯科
臨床へ—
(令和2年度に行う予定だった大会の
テーマです. 変更の可能性があります)

講演者等未定

大会事務局: おおの小児矯正歯科

**第40回日本小児歯科学会九州地方会
大会および総会**

日時: 令和3年11月28日(日)
会場: 出島メッセ長崎
<https://dejima-messe.jp/>(2021年11月1日
オープン予定)

大会長: 藤原 卓
準備委員長: 田上直美

学会テーマ: 「未来ある子どもたちを衛る(仮題)」

大会事務局: 長崎大学歯学部小児歯科
〒852-8588 長崎市坂本1-7-1
電話: 095-819-7674, FAX: 095-819-7675
mail: jspdnagasaki@gmail.com

※可能な限り, 従来型の開催を模索しますが, コロナウイルスの蔓延状況によってはハイブリッド開催, あるいはリモート開催も想定しています。

**〈日本小児歯科学会関東地方会〉
令和2~3年度 委員会委員長**

ジョイント4委員会	藤岡 万里
学術委員会	伊田 博
モニター委員会	岩下 智
歯科衛生士委員会	中村佐和子
学会発表審査委員会	高橋 康男
広報委員会	巢瀬 賢一

■編集後記

今回の会報は新型コロナウイルスの影響から例年と異なる構成となっており, 作業が多くなりました. 作製に関わった方々へ, 無事発刊できましたことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます.

この一年ほど, 人と会うことを避けた年はなかったと思います. 学会や講習会, 会議などは中止やオンラインとなり, パソコン上で声や映像で会話しても実際に対面で会うことはほとんどなく, 実際に会って会話する楽しさを改めて実感しました. 一日も早く新型コロナウイルスが収束し, 画面上ではなく実際にお会いしたいと思う今日この頃です.

(山崎 優記)

令和3年(2021)2月22日 印刷
令和3年(2021)2月26日 発行
発行者 早川 龍
発行所 日本小児歯科学会関東地方会 会報編集委員会
〒183-8561 東京都府中市武蔵台2-8-29
東京都立小児総合医療センター 小児歯科
日本小児歯科学会関東地方会事務局 TEL 042(300)5111

〈お知らせ〉

住所変更, 姓変更は本会事務局では取り扱っておりません.
必ず口腔保健協会 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9
TEL 03(3947)8891(代)へお願い致します.

関東地方会からのお知らせ

* 同封の「こどもの健康週間 2020」は今年度、日本小児科学会東京都地方会のご厚意で多くの部数をいただきました。会員各位には1部ですが、同封をさせていただきます。なお下記より自由にプリントが可能です。ご活用ください。

<http://plaza.umin.ac.jp/jpstokyo/pdf/kodomo2020-1.pdf>

* 関東地方会では昨年、新型コロナウイルス感染拡大にともない「子どもに関わる皆様へのご願い」として『家ですごしているみんなへ 歯医者さんからのお願い』ポスター（右図）を作成いたしました。右のQRコードから関東地方会ホームページにアクセスいただければダウンロード可能ですので、ぜひご活用ください。



安心・安全を一番に考えました。



OSADA

Full Flat
フルフラット一体面型シートで安全かつスムーズな診療の実現

Movable
可動式スピットンは、お子様は洗口しやすくアシスタントエリアもとりやすくなりました

Flexible
ツーンハンド・フォーハンド診療、保護やの付き添いに合わせてフレキシブルに対応

430mm
小児歯科診療に最適な最低位 430 mm のユニットチェア ※踏み台はオプションです

小児歯科用ユニット [オサダ ペディシア]

認証番号：230AHBZX00021000

クラス分類：管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 設置管理医療機器

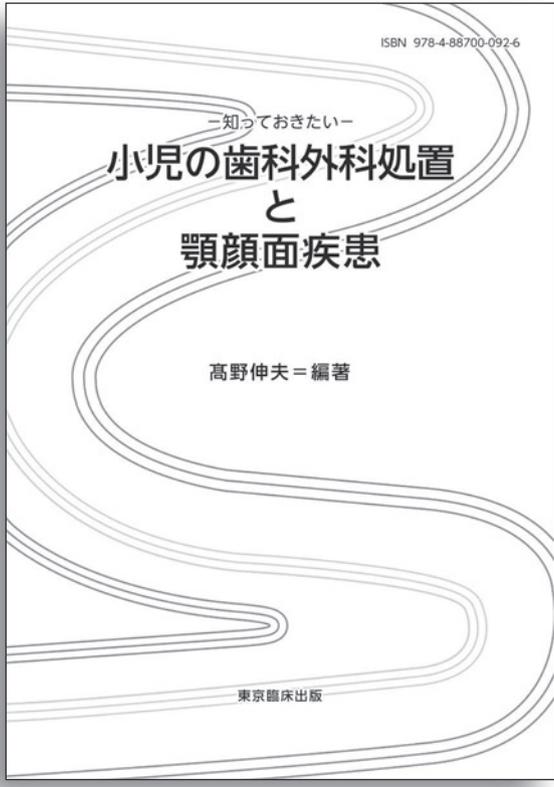
標準価格：¥4,290,000～

 長田電機工業株式会社 <https://osada-group.jp>

NEW

OSADA Pedisja

書籍案内



—知っておきたい—

小児の歯科外科処置 と 顎顔面疾患

高野伸夫 = 編著

口腔は時にその中のさまざまな小器官より先天的あるいは後天的な異常が発現し、小児の発育程度を考慮に入れたさまざまな外科処置が必要になることがある。

本書では代表的な歯科外科処置についてわかりやすく解説する。術者は復習の意味から、また、介助者は安全で的確な治療を支えるために参考にしていただきたい。

■ A4判 / フルカラー / 134ページ
定価：2,300 円 + 税



小児歯科の今と明日を見つめて—。

月刊 JDC 「小児歯科臨床」

毎月 1 日発行 / 編集協力：全国小児歯科開業医会 (JSPP)

本誌の主な内容

■情報の視野を広げる充実のシリーズ

- 巻頭特集 ○臨床研究・臨床報告 ○エッセー ○活動報告
- 連載 歯科衛生士 in 小児歯科
- 連載 小児歯科における保険請求
- 連載 子どもの心とどう関わるか
- 連載 世界と本邦の小児歯科の歴史

■ A4判変型 (フルカラー)

〔定価〕 2,800 円 + 税

年間購読料 (12 カ月) 33,600 円 + 税

毎月お手元に—。 



●お申込は、お出入りのディーラーまで—。

フリーダイヤル：0120-32-3433
ホームページ：http://torin.co.jp/

おいしさと健康

Glico



MORITA

子供も大人もポスカ・エフでお口すこやか!

POs-Ca F

ポスカ・エフ

水溶性カルシウム<POs-Ca>+緑茶エキス 配合ガム



かむたびに、カルシウムイオンと
フッ化物イオンがお口に広がる!

[種類] ペパーミント/マスクット/ストロベリー [標準価格] 各650円(税別)
[包装] パウチタイプ100g(74粒) [患者参考価格] 各750円(税別)

●掲載商品の標準価格は、2021年1月21日現在のものです。標準価格には消費税は含まれておりません。●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
●ご使用に際しましては、製品の添付文書を必ずお読みください。

製造 江崎グlico株式会社 大阪市西淀川区歌島4-6-5 〒555-8502 お客様相談センター T 0120.917 111(月~金9:00~18:30)
発売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161
お問合せ お客様相談センター <歯科医療従事者様専用> T 0800.222 8020 (フリーコール)

www.dental-plaza.com

予防矯正は 3歳から？

それは可能だ！



THE TONGUE
舌の挙上



THE NOSE
健全な鼻呼吸



THE LIPS
口唇閉鎖

機能的諸問題の教育・訓練に使用し形態と機能の相互関係に作用して本来の正常な成長を促進します。



To find out more
consult your practitioner.

EF Line®



orthoplus®
prepare the future

オーソデントラム

米国オーソオーガナイザーズ社・独国デントラム社総代理店
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-7-15 日本橋トグチビル 2F
TEL.03-5652-3322 FAX.03-5652-3393 URL <http://www.ortho.co.jp>